

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	日々のケアを考えると、理念に照らし合わせて検討しているが、理念そのものをとり上げて話し合うことはあまり行ってこなかった。自分達のグループホームの理念についてもっと意識したケアの実践を目指したい。	理念を踏まえて日々のケアを考える。	○会議等で理念を唱和する。 ○ケアに迷ったら理念に照らし合わせて考えていこう方向付ける。 ○会議等で常に理念を議題に取り入れ、意識がもてるようにしていく。	12ヶ月
2	11	職員の意見や提言を聞く機会は面談や会議などで設けているが、不十分と感じている。また、意見や提言への迅速な対応ができるマニュアル作りなども必要と感じている。	積極的に意見や提言ができる環境づくりを目指す。	○職員の意見をきめ細かく把握できるよう、主任体制の確立を目指す。 ○意見としてとり上げたものについては、みんなのものとしてできるよう、会議などで協議しすすめていく。	12ヶ月
3	35	火災の避難訓練は年2回実施しているも、近隣協力者の確保については今後の課題である。	災害時の対策のさらなる充実を図る。	○運営推進会議などを通じて、地域の方との協力体制を考え、実践していく。 ○災害時のマニュアルの見直しなど、適宜実施していく。 ○避難訓練を継続し、都度、課題の検証を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。